

広島県災害対策本部員会議（第2回）知事コメント

（令和3年7月8日）

- 現在も三原市の明神地区等においては、警戒レベル5緊急安全確保が発令されています。
その他、広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、大竹市、東広島市、廿日市市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町に警戒レベル4避難指示が発令されています。
これらに加え、複数の県内市町で警戒レベル3高齢者等避難開始が発令されています。
- 気象予報では、現在、雨雲が北部を中心にかかっており、今後更に雨量が増える可能性があります。
今夜の9時くらいまで、非常に激しい時間雨量30mm程度の雨が降る恐れがあることから、引き続き土砂災害、浸水害、河川の増水や氾濫に厳重な警戒が必要です。
- 市町におきましては、明日から週末にかけて大雨の範囲が拡大することで、さらなる避難情報の発令や避難所開設が必要となる可能性がありますので、引き続き万全の体制を確保し、迅速で的確な対応をお願いします。
- 河川については、現時点では氾濫危険水位にあるところはありませんが、今後集中的に雨が降った場合には、短時間で状況が悪化する可能性もあります。
住民のみなさんが河川や用水路など、危険な場所に近づかないよう市町からしっかりと周知をしてください。
- また、これから夜間を迎えるにあたり、まだ避難をされていない方が明るいうちに避難が完了できるよう住民のみなさんに呼びかけてください。
- 本部の各局においては、緊張感を持って、被害の防止に万全の体制をとって取り組んでください。
- また、被害が発生した場合には、迅速な対応をとってください。これにあたっては、市町・防災関係機関としっかり連携をとってください。
- 避難所における感染防止対策についても引き続き着実に取り組んでください。
- 繰り返しになりますが、現在一時的に小康状態にあるように見えるかもしれませんが、今後夜にかけて時間雨量30mm程度の雨が降る可能性があることから、緊張感をもって対応するようお願いします。